

# ASHIKAMI 広報 はしかみ

2005年(平成17年)

12月号

December  
No.555

発行/階上町 〒089-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87  
編集/総務課 TEL (0178) 88-2112 FAX (0178) 88-2117

の「こま」遊びで  
ふれる笑顔を共にみつけよう



童心に帰り興じるこま遊び  
～階上町連合PTA研修会～

# 階上小学校創立130周年記念式典

～新しい夢と希望を  
胸に羽ばたく～

10月30日、階上小学校（大川裕子校長）で創立130周年を祝う記念式典が開催され、児童や関係者が節目の年を祝いました。同校は明治8年（1875）に角柄折小学校として創立。大正11年（1922）に現在の地に移り、昭和30年（1955）に階上小学校と改称、これまでに約2,000人の卒業生を送り出しています。

式典では大川校長が「夢と希望に向かって努力を続け、未来の扉を開いていってください」と児童を激励する式辞を述べました。これに対し児童たちはよろこびの詩で「伝統をしっかりと受け継ぎ、階上小学校の限りない発展のために羽ばたいていきます」と力強く誓っていました。



◇児童たちによるよろこびの詩

## 第28回階上町民文化祭

～未来の輝き！  
ふるさとの豊かさを求めて～

11月5・6日の両日、ハートフルプラザ・はしかみを主会場に第28回階上町民文化祭が開催され、多数の来場者で賑わいました。



◆津要と学秀展の様子

芸術文化展では、町制施行25周年特別企画展「津要と学秀展」が開かれ、鳥屋部地区で発見され話題となった奇峰学秀作の三尊像や寺下で布教活動を行った津要玄梁が製作した仏像が展示され、人々の目を引いていました。

ステージでは、幼児学芸発表会を始めとする多彩な発表が行われ、日頃の活動成果を披露していました。

また、今回の文化祭を機に町の人権擁護委員による人権街頭啓発活動も実施されました。

### 平成17年度 文化・スポーツ賞表彰式

文化祭開会式に引き続き、平成17年度文化・スポーツ賞表彰式が行われました。それぞれ受賞された方々は次のとおりです（敬称略）。

#### 文化功労賞

##### ○重文字ユリ（舞踊）

永年にわたり、舞踊の育成指導に寄与し、本町芸術文化の普及発展に尽力した功績が顕著。

#### 文化奨励賞

○坂下 和子（俳句） 青森県俳句懇話会主催第7回青森県俳句賞「川漁師」

##### ○庭瀬 義也（文芸）

平成16年度密漁防止普及啓発用作品標語の部 第3位

##### ○柳沢 有紀（文学）

平成16年度土砂災害防止に関する作品募集作文の部 最優秀賞

○木村 響（美術） 青少年育成青森県民会議主催平成16年度「家庭の日」作品募集ポスターの部 最優秀賞

#### スポーツ功労賞

##### ○ウェイトリフティング

…程熊 雪（八戸工業大学第一高等学校）

#### スポーツ奨励賞

○弓 道…佐々木 淳（八戸工業高等学校）

○テニス…高枝 真波（八戸西高等学校）

○レスリング…荒谷 竜広（種市高等学校）

○自転車…小林 大（八戸工業大学第一高等学校）

○ボクシング…藤 翔太（八戸工業大学第一高等学校）

○機械体操…阿部 勇二（八戸工業高等学校）

○レスリング…南 賢治（種市高等学校）

○卓球…木村 李綺（階上小学校）

○陸上…市橋亜加梨（石鉢小学校）

○陸上…木津 桃子（石鉢小学校）

○陸上…工藤 真（田代小学校）

○ユニバーサルホッケー

…大野七都姫（階上中学校）

坂本 恒也（階上中学校）

滝本 春仁（階上中学校）

続石 雅人（階上中学校）

滝本 龍二（赤保内小学校）

## 第38回 階上町小・中学校音楽発表会

～心ひとつに合唱や合奏を披露～

秋の深まりを覚える10月27日、階上中学校体育館で第38回階上町小・中学校音楽発表会が開催されました。

この発表会は町内の小・中学校生徒が集まる数少ない機会。生徒の皆さんは、よい所を吸収して役立てようと、他校の発表を熱心に聞き入っていました。

心をひとつにした合唱や合奏に対し、会場からは盛大な拍手が送られていました。

◆金山沢小学校による合唱



## 元気なあいさつで 明るく住みよい地域づくり

～元気なあいさつ運動展開される～

はしかみブロック声かけリーダー（吉田勝美代表）は10月28日、階上中学校正門、赤保内小学校正門・裏門付近で「元気なあいさつ運動」を実施しました。

この運動は子どもたちに命を大切にする心を伝え、大人には子どもに積極的に関心を持ってもらうことがねらい。肌寒い早朝にもかかわらず約60名が参加。登校する生徒に「おはようございます！」と元気に声を掛けていました。

◆元気に「おはようございます！」



## より華やかな階上岳へ

～階上岳植樹祭～

11月2日、階上町緑化推進委員会（委員長・上山博一町長）は植樹祭を行い、関係者約140名が階上岳放牧場駐車場や周辺林道沿いでオオヤマザクラの苗木を植えました。

これは、登山口から大開平までの林道沿いにオオヤマザクラとモミジを植える計画の一環。自然保護と環境整備を目的とし、社団法人国土緑化機構からの助成を受けての実施となりました。

植樹した木々は階上岳に彩を添え、私たちの目を楽しませてくれることでしょう

◆植樹を行う登切小学校児童



## 高齢者の交通事故防止を図る

～参加・体験・実践型交通安全教室開催～

11月9日、八戸ライセンススクールで高齢者を対象とした参加・体験・実践型交通安全教室が開催され、約70名が正しい交通ルールとマナーについて学びました。

これは県から委託を受けた地域ぐるみ・高齢者のための交通安全事業の一つ。参加者の皆さんは反射材の効果や事故の衝撃、車の制動距離等を実際に体験することで、更に理解を深めることができたようです。

◆衝撃実験で事故の恐ろしさを学ぶ



## 町民と行政の協働のまちづくりを推進

～協働のまちづくり町民会議発足～

11月24日、地域コミュニティの振興と町民活動の促進を図り、町民と行政の協働のまちづくりの推進を目的とした「協働のまちづくり町民会議」が発足し、第1回会議が役場庁舎で行われました。

会議では9名の委員（公募4名、町選任5名）に委嘱状が交付された後、協働のまちづくり推進方針について確認しました。

今後はまちづくりの基本でもある、まちづくり基本条例案の平成18年度中の策定に向けて協議を進めていきます。次回は2月に開催される予定です。

◆委員の皆さんに委嘱状が交付されました



## わいわい子育て広場開催

～14組の親子が笑顔でふれあう～

11月15日、石鉢ふれあい交流館で育児支援事業「わいわい子育て広場」が開催されました。

この事業は保護者の育児技術を高め、安心して子育てをしてもらうことが目的となっています。

当日は14組の親子が参加し、ベビーピクスで汗を流した後は「チャレンジ！しつけ」と題し、食事や排泄についての講義や相談が行われました。

また、同じ育児に取り組む親御さん同士の交流の輪も広がったようです。

◆ベビーピクスで体力づくり



## 100歳の長寿を称えて

～荒沢マツエさんに特別表彰贈呈～

11月18日、明治・大正・昭和・平成と4つの時代を生き、満100歳を迎えられた荒谷地区の荒沢マツエさんに町から特別表彰が贈られました。

荒沢さんは榊地区のご出身で、明治38年（1905）11月3日生まれ。荒谷地区に嫁ぎ、8男1女、孫4人、ひ孫2人に恵まれました。

ご長男の荒沢萬造さんのお話によると、マツエさんの長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べること」だそうです。

◆めでたく100歳を迎えられた荒沢マツエさん



## 第27回階上町社会福祉大会

～「共に生き支え合う福祉のまちづくり」を目指して～

ハートフルプラザ・はしかみで11月20日、第27回階上町社会福祉大会が開催され、関係者約250名が出席しました。

式典では町の社会福祉に貢献された方々や社会福祉作文の入選者へ表彰状や感謝状の贈呈が行われた後、「共に生き支え合う福祉のまちづくり」を目指し、一層努力することを誓う大会宣言が採択されました。

式典後は、恒例となった健康福祉サークルいちごに会による健康福祉劇が上演され、大会を盛り上げていました。

◆健康福祉劇の様子



# 町民主体、町民協働型まちづくりの推進

町では、平成18年度から「町民との協働」をまちづくりの基本的な考え方として、皆さんと一緒に取り組んでいきます。今月号からその内容について掲載していきますので、ご協力をお願いします。

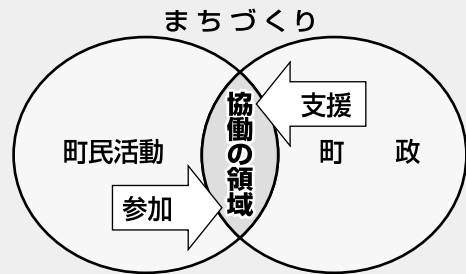
## ★協働のまちづくりの必要性

これまでのまちづくりは、右肩上がりの経済に支えられ、計画から実施まで行政が主体となっていって来ました。

しかしながら、長期にわたる景気低迷の影響を受け、町財政が厳しくなる一方、町民の価値観の多様化、複雑化、少子高齢社会の進行などといった社会のしくみに変化する時代にあって、町民のニーズに行政のみで応えることが困難になっています。

このことから、これからのまちづくりには、町民と行政が役割分担や協力関係を見直し、共に考え、共に協働しながら取り組み、成果と責任を共有し合う「協働のまちづくり」が必要になっています。

## ～「協働」のイメージ図～



かつては当たり前のこととされていた「共助」の精神が薄れ、現在は、自分・地域・企業・行政のそれぞれが個々に活動することが多くなっています。これからの私たちには、自分・地域・企業・行政のそれぞれが身につけた力を持ち寄って協力して行動していくことが必要になります。

## ★階上町が目指す「協働のまちづくり」

町民、町民活動団体、企業、行政それぞれが情報を共有し、お互いが尊重し合い、あたたかいネットワークのあるまちづくりを推進していくことが、本町のめざす「協働のまちづくり」です。

言い換えれば、「住んで良かった」「住み続けたい」と思える階上町にするために、町民と行政が一緒になって考え取り組んでいくということです。

そして、自分たちのまちのことは、自分たちで考え、自分たちでよくしていくという真の住民自治をめざすものです。

## ★「協働のまちづくり」を推進するために

協働のまちづくりを推進していくためには、「情報の共有化」、「※人財育成」、「協働の取り組みへの支援」が必要です。このため町では、下記の取り組みをしていきます。（※人は宝であるという認識から、ここでは人材を「人財」と表記します。）



### 1. 町民と行政の距離を縮める「情報の共有化」

- ▲各種委員の公募制や広聴制度の充実に努めます。
- ▲広報・ホームページの充実や町民が足を運びやすく、何でも相談できる親しみやすい窓口づくりの検討と、行政全般にわたり、町民の皆さんが知りたい情報を提供するため、地域からの派遣要請を受けて町職員が講師となる、出前講座を実施します。

### 2. パートナーとして互いに理解し認め合うことができる「人財育成」

- ▲町職員は、研修等を通じまちづくりのエキスパート（専門家）を目指します。
- ▲生涯学習とタイアップ（連携）した事業の推進を図ります。

### 3. みんなが参加したくなる「協働の取り組み」への支援

- ▲町民発案の「協働事業」を支援します。
- ▲町民活動団体への支援をします。
- ▲町民と行政のパートナーシップ制度を検討します。

協働のまちづくりは、以上のような考え方で推進していきたいと考えています。次号ではこの方針に基づき、町の今後に向けた取り組みについてお知らせします。

# 特集第9回

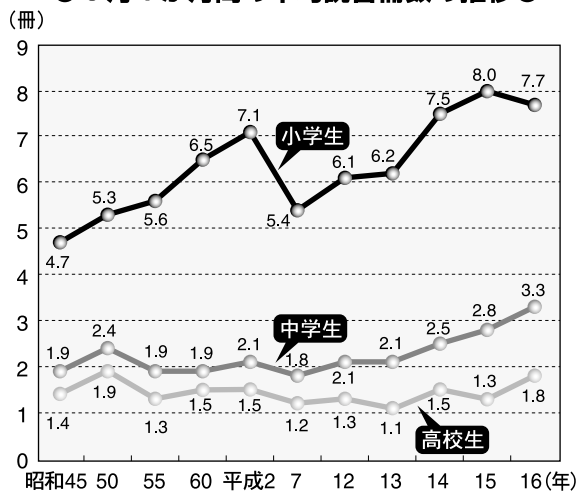
# 読書について考える

社団法人全国学校図書館協議会により実施された小・中・高等学校児童・生徒の読書調査によると、児童・生徒の1ヶ月の平均読書冊数は、小学生7.7冊、中学生3.3冊、高校生1.8冊となっています。

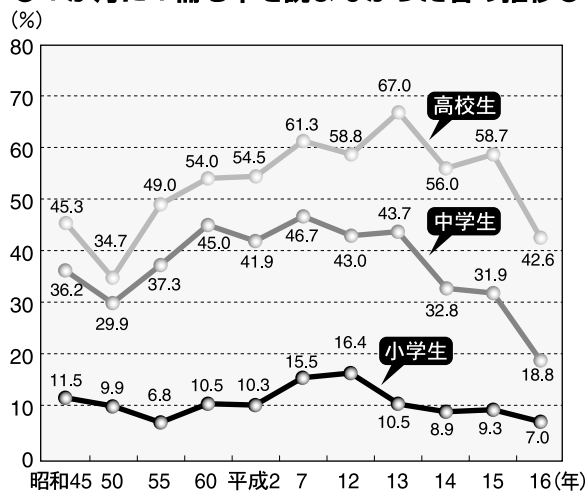
1ヶ月に1冊も本を読まなかった児童・生徒の割合は、小学生で7%、中学生で18.8%、高校生では42.6%という結果で改善傾向にあります。上の学校へ進むほど読書量が減っている状態です。

また、子どもばかりでなく全年代にわたって、ある程度の割合で「全く本を読まない」人がいるという結果も出ています。これらの結果から、子供のみならず、大人にも「読書離れ」が認められると言えます。そこで今回は読書について考えてみたいと思います。

● 5月1か月間の平均読書冊数の推移 ●



● 1か月に1冊も本を読まなかった者の推移 ●



(資料) 毎日新聞社、社団法人全国学校図書館協議会「読書調査」

## ◆読書の重要性

読書は、楽しく、知識を増やし、ものを考えることができます。また、あらゆる分野が用意され、簡単に知識を自分のものにすることができる、という特色があります。読書習慣を身に付けることは、一生の財産として生きる力ともなり、楽しみのもととなります。このことから、読書の習慣を若いうちに身に付けることが大切です。

国語力との関係でも、読書は国語力を形成している「考える力」、「感じる力」、「想像する力」、「表す力」、「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で非常に重要です。また、すべての活動の基盤である「教養・価値観・感性」などを身に付けていくために不可欠です。

また、「読書離れ」が叫ばれて久しくなりますが、これからの時代を考える時、読書の重要性が増すことはあっても、減ることはないと思います。

特に読むことは、現在の情報化社会の中ですますます必要になります。情報化が進むと断片的な情報を受け取るだけの受け身の人間になってしまい、自分でものを考えない傾向が強まってしまいます。自分でものを考える必要があるからこそ読書が必要なのです。

これから年末・年始のお休みに入る方も多いと思います。この機会を利用して読書をしてみませんか？

## ◆図書室がある本町の施設

図書室がある本町の施設は下記のとおりです。利用方法等については各施設にお問い合わせください。

施設名	住所	電話番号	蔵書数
石鉢ふれあい交流館	蒼前東7丁目9-4	80-1671	1,964冊
ハートフルプラザ・はしかみ	道仏字天当平1-182	88-2522	15,325冊
道仏公民館	道仏字横沢15-4	89-2110	7,666冊

# 除雪作業に ご理解 ご協力を!

町では、冬期間の交通確保のため12月から3月まで除雪作業を行います。

毎年作業のスピード化を目指しておりますが、路線延長の増加に伴い除雪が遅れるなど町民のみなさんにご迷惑をおかけしております。除雪がスムーズにおこなわれるよう、次の事項に注意し、除雪作業にご理解とご協力をお願いします。

- ① 路上駐車は除雪のさまたげになりますので、絶対にしないでください。
- ② 除雪車が作業中の場合には大変危険ですので、30メートル以内に近寄らないでください。
- ③ 道路に雪を捨てないでください。
- ④ 路上で自動車の故障等で運行できなくなったら目印に赤旗を立ててください。
- ⑤ 浸透枘など障害物がある場合は、あらかじめ目印となるポール等を立ててください。
- ⑥ 除雪後の各戸出入口は、各自で除雪してください。

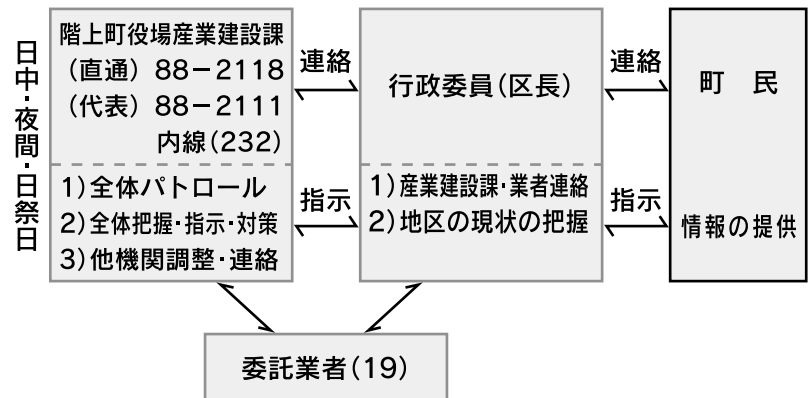
※ここ数年降雪時に道路沿いの樹木や枝が折れ、通行の妨げとなるケースが増えています。道路にはみだした枝は、地権者が処理して下さるようお願いします。

また、緊急時には承諾なしで処理する場合がありますので、地権者各位のご理解をお願いします。

## 【除雪計画連絡系統図】

※町内を25地域にわけ、業者委託により実施します。除雪に関する連絡は（区長）より各業者に指示する体制になりますので、町民の皆さんは（区長）に情報を連絡し、その指示に従ってください。

また右の連絡系統図により、除雪体制を万全にしたいと考えております。



行政区名	行政委員 (区長)	担当業者名	行政区名	行政委員 (区長)	担当業者名
小舟渡 駅前	佐京正光	(有) 興和建設	赤保内	桑原定男	(株) 山道建設
	中田功	(有) 興和建設			(有) 坂建設工業
榊	川向由蔵	(有) 興和建設	野場中	上重一男	(有) 森工務店
		木村建設			(有) 平明建設
大蛇 追越	浜道岩蔵	葛巻建設 (有)	蒼前	横澤伸男	(有) はまや
	玉川正夫	葛巻建設 (有)			下平建設 (有)
荒谷	荒畑京子	葛巻建設 (有)	石鉢	郷州静子	下平建設 (有)
		(有) 角地住設			(有) 森工務店
道仏	十文字倉男	(有) 木村工務店	鳥屋部	田中武志	房間建設
		(株) 山道建設	角柄折	沼徳三郎	(株) 松川建設
		木村建設	金山沢	松倉長一	(株) 横町建材
耳ヶ吠東	西田和雄	(有) 角地住設	平内	清水頭保右工門	大前建設
		程市興発	晴山沢	小出光一	北日本サービス(有)
		荒谷電気	田代	高橋一郎	北日本サービス(有)
		北日本サービス(有)			
耳ヶ吠西	吉田春泰	(有) 白座建設			
		(有) 角地住設			
		(有) 坂建設工業			

【問い合わせ】

産業建設課 土木建設グループ ☎88-2118

## 新年互例会を開催します

平成18年の新しい年に向かって、お互いの無病息災とご多幸を祈念し、行政関係者や、一般町民がだれでも参加できる「新年互礼会」を開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

なお、当日はチャリティー福祉募金にご協力下さるようお願いいたします。

【日 時】平成18年1月4日(水) 午後2時 【場 所】ハートフルプラザ・はしかみ

【会 費】1人 男性3,000円 女性2,000円 【申込締切】12月20日(火)

【申込方法】自分の所属する団体の発起人(事務局)まで、一般の方々は行政区長又は、町社会福祉協議会・町商工会・三八地方森林組合階上支所・八戸広域農業協同組合階上支店・漁業協同組合の窓口で、会費を添えてお申し込み下さい。

【発 起 人】町農業委員長、町教育委員会委員長、町民生委員児童委員協議会長、町老人クラブ連合会長、(順 不 同)町連合婦人会長、町小中学校長会長、町連合PTA会長、交通安全協会階上支部長、町行政区長会長、八戸広域農協代表理事組合長、漁業協同組合代表理事組合長、町商工会長、三八地方森林組合副組合長理事、町社会福祉協議会長、町消防団長、町体育協会長、町文化協会長、町食生活改善推進員会長、町赤十字奉仕団委員長

【問い合わせ】階上町社会福祉協議会事務局 ☎88-3067

### 20歳の節目

## 階上町成人式

- ◆日 時 1月8日(日) 午後1時30分
- ◆場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ◆対象者 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方で、町内に在住、または町の出身者

※出席を希望される方は12月21日(水)までに下記へお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】

教育課 教育グループ ☎88-2698

## 階上剣道クラブからのお知らせ

10月30日に階上町剣道協会のご協力で検定試験が行われました。結果は次のとおりです。

また、階上剣道クラブでは会員を募集しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

### 昇級おめでとう(敬称略)

齋 藤 宥 真	2級	大 坂 瑠 輝	10級
内 城 尚 礼	4級	黒 澤 俊 祐	10級
佐々木 啓 裕	6級	島 守 良 誓	10級
山 崎 智 貴	6級	夏 堀 翔	10級
出 川 友 哉	6級	夏 堀 翼	10級
大 坂 武 瑠	9級		

【問い合わせ】

教育課 教育グループ ☎88-2764



## クリスマス大作戦! ~サンタクロースがプレゼントをお届けします~

町職員組合では、クリスマスにサンタクロースからプレゼントを宅配してほしいご家庭を募集します。

【作戦内容】職員がサンタクロースに変身し、ご希望の時間帯にご家庭にお届けします。

【宅配日時】12月24日(土) 18:00~21:00

【申込締切】12月19日(月) 先着50家庭 ※お子さんへのプレゼントを添えてお申し込みください。

【問い合わせ】平戸(町民課内) ☎88-2119

(広告)

デイサービスセンター  
がぎゅうえん

# 臥牛苑

臥牛苑居宅介護支援事業所

# わらび苑

グループホーム  
わらびえん

特定非営利活動法人  
双松福祉会 階上小学校近く  
電話 八八-一四六二

◎年末年始のお休み  
十一月三十日(土)、一月一日(日)  
一月二日(月)の三日間は、休ませ  
ていただきます。  
◎この年間ご利用下さりまして、  
ありがとうございました。

デイサービスセンター  
臥牛苑からのお知らせ

(広告)

介護のご相談  
お気軽に

ゆとりを作る  
お手伝い

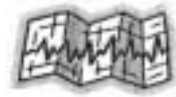
グループホーム  
居宅介護支援事業所

三戸郡階上町釜前西2丁目9番の988  
お問い合わせ 0178-88-2595

かっこの森



# 30歳代の健康管理 ～健診のすすめ～



若いと思っけていても、普段の生活習慣や遺伝的な要因から体の状態が変化してきていることがあります。30歳代の方も積極的に健診を受診し、自分や家族の健康づくりに役立てましょう。

## 対象者：階上町に住所を有する30～39歳の方

健診名	基本健診	国保人間ドック (国民健康保険加入者)	婦人がん健診 (対象者：女性)	
			子宮がん	乳がん
場 所	八戸市総合健診センター 電話予約が必要 (☎45-9131)		八戸市総合健診センター 八戸市内委託産婦人科 (八戸市民病院を除く) 予約は直接病院へ	
内 容	血圧、心電図、眼底、 血液検査、聴力等	基本健診、眼圧、胃、 大腸、肺がん、腹部超 音波等	子宮頸部細胞診 (ハイリスク者は体部も 含む)	触診 ※偶数年齢の方はレント ゲン撮影
特 徴	がん以外の基本的 検査が可能です。 血液検査で肝臓、 糖尿病、コレステ ロール等の検査が できます。	細部の健康状態を確 認できます。	2年に1度は受診しまし ょう。体調に合わせて八戸市 内委託産婦人科で受診で きます。	年齢が偶数の方は、年度 内に受診する事をお勧め します。 レントゲン撮影により発 見率が高まっています。
料 金	3,000円	10,000円	500円	500円

【問い合わせ】 保健福祉課 保健福祉グループ ☎88-2641

## 年金だより ～源泉徴収票が送付されます～

国民年金、厚生年金及び共済組合などから支給される老齢または退職を支給事由とする年金は、所得税法では雑所得とされ、所得税の課税対象となります。このうち国民年金、厚生年金にかかる源泉徴収票は1月末頃までに社会保険庁から送付されます。

複数の年金を受給されている方や年金以外にも所得のある方は確定申告が必要であり、それ以外にも医療費等の控除を受ける方はこの源泉徴収票を税務署に提出することになります。源泉徴収票が送付されなかったり紛失した場合にはお近くの社会保険事務所にご相談ください。

なお、障害年金、遺族年金などは非課税となっていますので、これらの年金を受給されている方には送付されません。

【問い合わせ】 八戸社会保険事務所 ☎44-1742 町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119

(広告)

階上町の介護が必要な高齢者の皆様が、自分らしい生活を送ることができるよう、様々な支援を皆様と一緒に考えます。介護に関する事ならどんな事でもお気軽にご相談ください。

平成17年10月開設！

居宅介護支援事業所 **えがおはしかみ**

**TEL0178 (80) 1111**

〒039-1212 三戸郡階上町蒼前西7-9-407

●訪問看護、訪問リハビリ

訪問看護ステーション **えがおはしかみ**

●認知症対応型共同生活介護

グループホーム **はしかみ苑**

# 国保からのお知らせ

## ～「医療費のお知らせ」をご存知ですか？～

医療機関にかかったときの医療費の総額はどれくらいかご存知ですか？

病院の窓口では3割(3歳未満児は2割、70歳以上は1割か2割)の自己負担分を支払う形ですので、総額についてはなかなか意識されることがないと思います。

町では、国民健康保険制度をより理解していただくために、年に6回(老人医療は年3回)「医療費のお知らせ」を送付しています。この中には、受診者名・医療機関・受診日数のほかに医療費総額が記入されています。

医療費は皆さんからいただいた貴重な保険税などから支払われています。医療費が増え続けると、保険税の値上げなど皆さんの負担が増える可能性もあります。多受診・重複受診を見直し、適正受診で医療費の節約、または保険税を有効に使えるよう、ご協力をお願いします。

### あなたの世帯の医療費

診療月	受診者名	診療区分	入・通	受診日数	医療費総額
11	階上 花子	医科	入	31日	2,401,930円
	医療法人	〇〇会	□△病院		
				日	
				日	
				日	
				日	
				日	
				日	

### 医療費通知の総額の内訳について

～例えば脳梗塞で入院した花子さんの場合～

総合病院へ入院 手術 31日			
初診料	2,500円	処置	66,260円
指導料	55,450円	手術	1,294,230円
投薬	92,620円	検査	129,540円
注射	32,390円	画像診断	35,500円
医療費総額	2,401,930円		
食事代	65,720円 (2,120円×31日)		
入院費用合計	2,467,650円		
<b>花子さんの自己負担額 (窓口での支払い) 744,759円</b>			
内訳 医療費	720,579円 (3割)		
食事代	24,180円 (780円×31日)		
<b>町での負担額 1,722,891円</b>			
内訳 医療費	1,681,351円 (2,401,930円-720,579円)		
食事代	41,540円 (65,720円-24,180円)		

※高額療養費制度の利用によって、720,579円 - {72,300円(基準額) + (2,401,930円 - 241,000円) × 1% = 93,909円} = 626,670円が申請により還付されますので、実際の花子さんの自己負担額は、93,909円(医療費) + 24,180円(食事代) = 118,089円になります。

## もし交通事故にあったら・・・

交通事故などの第三者の行為によって受けたケガの医療費は、原則として加害者が全額負担します。しかし、その賠償が遅れるときなどは、一時的に国保で治療を受けることができます。ただし、後で国保が加害者に請求しますので、必ず国保の窓口へ届出をしてください。

※国保へ届出をする前に示談をすると、その取り決めが優先され、国保から加害者に請求できない場合があります。必ず示談の前に届出をしてください。

届出に必要なもの

交通事故証明書(後日でも可)  
印鑑

【問い合わせ】 保健福祉課 保健福祉グループ ☎88-2115

## 農業委員選挙人名簿の登載申請を

農業委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作成しています。

農業委員会委員の選挙があった場合に、この名簿に登載されていないと投票ができませんので、次の条件に該当する方は、**1月10日までに「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」**に所定の事項を正確に記入して、区長さんへ提出してください。申請書は区長さんを通じて配布します。

### 【条件】

昭和61年4月1日以前に生まれた方で平成18年1月1日現在階上町に住所を有し、次のいずれかに該当する方。

①10アール以上の農地で耕作の業務を営む方

②10アール以上の農地で耕作の業務を営む方の同居の親族または同居の親族の配偶者であって年間60日以上耕作に従事している方

③10アール以上の農地で耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主であって年間おおむね60日以上耕作の業務に従事している方

### 【注意】

1反歩だけの耕作面積では991平方メートルで10アール(1,000平方メートル)になりません。

また、不耕作の農地は面積に含まれませんのでご注意ください。

【問い合わせ】農業委員会 ☎88-2946

## 救命講習会開催のお知らせ

近くで突然人が倒れた時、あなたはその人に何かをしてあげられますか？あなたの家族や愛する人だったら？

こんなときのために、応急手当を覚えましょう。下記の日程で救命講習会を開催します。1人ではちょっと・・・と思う方は、お友達を誘って受講してください（修了証を発行します）。

【日時】2月12日(日) 午前9時～正午

【場所】ハートフルプラザ・はしかみ

【募集人員】40名(定員になり次第締め切り)

【申込締切】1月20日(金)

【問い合わせ・申し込み】八戸東消防署階上分署 ☎88-2105



## 自動車税納税証明書の再発行手続きについて

自動車税の納税通知書には継続検査(車検)用の納税証明書がついていますが、紛失等により再発行を受ける場合には、①自動車検査証、②納税義務者本人であることを確認できる書類(運転免許証・保険証・旅券など)、③本人の印鑑が必要となります。

納税義務者以外の方が代理で申請を行う場合には、①自動車検査証、②代理人の本人確認書類、③代理人の印鑑、④納税義務者からの委任状が必要です。

継続検査用以外の納税証明を申請する場合は、手数料として青森県証紙で400円を頂いています。申請に必要なものは継続検査用と同じですが、代理人申請の際の委任状への押印は納税義務者本人の実印となり、印鑑証明書の提示が必要となりますので、ご注意ください。

【問い合わせ】八戸県税事務所 ☎27-5111

## 第4級アマチュア無線技士養成課程講習会受講者募集

階上アマチュア無線クラブでは、下記の日程で講習会(G17-637)を開催します。2日間の講習を受講し、終了試験に合格した方は無線従事者免許証がもらえ、第4級アマチュア無線技士の国家資格が与えられます。

日時 1月22日(日)・1月29日(日)  
午前9時～午後6時(昼食持参のこと)

会場 ハートフルプラザ・はしかみ

費用 1人 22,750円(免許申請代含む)

定員 60人(定員になり次第締め切り)

【問い合わせ】階上アマチュア無線クラブ ☎88-3981 (小野寺)

## 文部科学省認定・実用英語技能検定

日程 1次試験 1月29日(日)

2次試験 2月26日(日)

場所 本会場 国立八戸工業高等専門学校  
準会場 各学校、予備校、塾等

対象 総合的英語力を試し、生かしたい方

費用 受験級・受験会場により異なります

【問い合わせ】

日本英語検定協会八戸会場実施委員

☎0176-24-3028 (佐藤)

# 各地区のゴミの収集日

地区名	資源物の日		燃えるゴミ	燃えないゴミ	粗大ゴミ	
	空缶・空ビン ペットボトル	新聞紙・雑誌 古布・段ボール				
中央・西部 地 区	石鉢・蒼前・野場中・角柄折 金山沢・田代・晴山沢・平内 鳥屋部・赤保内・耳ヶ吠西	毎週 月曜日	毎月 第2・4 水曜日	毎週 火曜日 一部金曜日可 (蒼前西の一部)	毎週 月曜日	12月15日 第3木曜日
東 部 地 区	耳ヶ吠東・耳ヶ吠西の一部 荒谷・大蛇・追越・榊 駅前・道仏・小舟渡	毎週 水曜日	毎月 第2・4 金曜日	毎週 木曜日	毎週 水曜日	12月20日 第3火曜日

**ゴミは収集日に朝8時までに出そう**     
**スプレー缶は穴をあけて出そう**     
**燃えるゴミは必ず透明な袋に入れよう**     
**新聞、雑誌はひもで十字にしぼって出そう**

**ゴミ収集日変更のお知らせ**  
 12月23日(金)は祝日のため、東部地区の資源ゴミ及び蒼前西の一部の可燃ゴミの収集は休みとなり、次回に収集を行います。

**年末・年始のゴミ収集についてのお知らせ**  
 12月30日(金)まで通常の収集を行います。  
 12月31日(土)～1月2日(月)まで収集を休みます。  
 1月3日(火)から通常の収集を行います。

【問い合わせ】 町民課 戸籍住民グループ ☎88-2119

**冬休み親子リサイクル体験教室**  
**【日 時】** 1月14日(土)      **【場 所】** 八戸リサイクルプラザ  
 午前の部：9時30分～11時30分 **【内 容】** 工場見学、体験学習  
 午後の部：1時30分～3時30分 **【参加料】** 無料  
**【定 員】** 1教室につき親子10組20人(小学生以上)  
 ※工場内には暖房が入りませんので、多少汚れてもかまわない防寒服と手袋を準備しておいでください  
**【問い合わせ・申し込み】** 八戸リサイクルプラザ ☎70-2396

**あっそうだ！**  
**今年の最低賃金いくらかな？**  
**青森県最低賃金**  
**時間額：608円**  
**(平成17年10月1日から)**  
**【問い合わせ】**  
**青森労働局賃金室**  
**☎017-734-4114**

**税金の口座振替をご利用ください**  
 口座振替とは、指定した金融機関の口座から自動的に振替する方法で、町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料でご利用できます。  
 口座振替をご希望の方は、口座振替納付依頼書と預貯金通帳使用印鑑をご持参のうえ、取扱金融機関へお申し込みください。依頼書の用紙は取扱金融機関や町民課にあります。  
**【問い合わせ】 町民課 税務グループ**  
**☎88-2114**

**労災保険に未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます**  
 労働者を1人でも雇っている事業主は、労災保険の加入手続きを行わなければなりません。  
 平成17年11月1日から、労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されました。これにより、事業主が労災保険の加入手続きを怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、遡って保険料を徴収する他に、労災保険から給付を受けた金額の100%又は40%を事業主から徴収することになります。  
**【問い合わせ】 八戸労働基準監督署 ☎46-3311**

財団法人労災保険情報センター(RIC)では、厚生労働省の委託を受けて労災保険制度全般のご相談をお受けしております。相談は無料で秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。  
**【問い合わせ】**  
**財団法人労災保険情報センター青森事務所**  
**フリーダイヤル 0120-356-803**

**労働者・事業主の皆様！**  
**職場でのトラブル解決を労働局がお手伝いします！**  
 ◎個々の労働者と事業主の間の労働条件、募集・採用、セクハラ等労働関係のあらゆる紛争を対象に無料でご利用いただけます。  
**【問い合わせ】 青森労働局総務部企画室**  
**☎017-734-4212**

# 消防情報

火事は119番へ  
 消防本部 ☎44-2135  
 階上分署 ☎88-2105



# 交番情報

事件は110番へ  
 階上交番 ☎88-2022  
 田代駐在所 ☎88-2110



## 年末年始の犯罪・事故防止について

警察では12月9日から来年1月5日までの間、「年末年始特別警戒」を実施します。犯罪・事故に遭わないため、地域の皆さんは次の点に注意してください。

- 1. 強盗に対する防犯訓練**  
 金融機関、コンビニエンスストア等では、強盗の被害に遭わないよう、防犯対策や防犯訓練を強化しましょう。
- 2. 侵入犯罪に対する防犯対策**  
 侵入犯罪は、強盗や殺人に発展しかねない非常に危険な犯罪です。不法侵入防止のため、錠や窓ガラスの強化、セ

ンサーライト設置等を活用しましょう。

### 3. その他の防犯対策

◎自動車盗、車上狙いを防止するため、自動車から離れる時はキーを抜いてドアロックをし、車内には現金・貴重品等を置かないようにしましょう。

◎振り込め詐欺や架空請求詐欺が多発しています。だましの口実が多様化しているため、冷静に対応しましょう。

### 4. 冬道での交通事故防止

☆急ブレーキは危険！  
 ☆カーブの手前で十分減速を！  
 ☆ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離！

## 『地震災害に備えて』

日本は世界有数の地震国と云われています。年末年始を迎えるにあたり、平成6年に発生した「三陸はるか沖地震」、平成7年の「阪神淡路大震災」を思い出される方が多いのではないのでしょうか。また、昨年10月の「新潟県中越地震」も記憶に新しいと思われます。

階上町においても「三陸はるか沖地震」では被害を受けました。いつ発生するかわからない地震を避けることは不可能なことです。しかし、日頃の準備や心がけにより、その被害を最小限に食い止めることは出来るはずです。

自分の身を守るために、家庭や職場で地震対策について話し合い、それぞれの役割を確認しておきましょう。

### ◎地震が起きたら

#### ①火の始末を確実に行う

使用中のコンロやストーブの火を消し、ガスの元栓を閉め、電気器具類のコードは抜く等、火は元から断ちましよう。避難の際にはブレーカーを下げることも大切です。

また、火が出たら、素早く消火活動をお願いします。家族で声をかけあって、あわてずに行動しましょう。

#### ◎戸を開けて出口の確保をする

### ◎身の安全を図る

素早くテーブル等の丈夫な家具の下に身を隠すか、布団や枕等で頭を保護し、しばらく様子を見ましょう。

### 【海岸地区では】

地震が発生した場合、津波が起る可能性がありますので、注意が必要です。テレビやラジオによる情報を確保し、津波注意報や津波警報の発令に注意しましょう。

### 【山崩れ、崖崩れに注意】

### 【住宅地では】

ブロック塀等の倒壊や窓ガラスの破片などが落ちてくる危険がありますので建物から離れましょう。

自然災害はいつ起こるか分かりませんが、『そのとき』のために普段から心構えをしておいてください。

年末年始の慌ただしい時期を迎えますが、就寝前やお出掛け前にはもう一度火の元を確認しましょう。

## ●平成17年 県内の交通事故概況●青森県交通対策協議会

	10月中		年累計		死者の状態	飲酒運転による死者	
	発生	死者	発生	死者		8人 (-8)	高齢者の死者 ～65歳以上の人～
	737 (+13)	7 (-5)	6,748 (-262)	72 (-19)	シートベルト	35 (-3)	自動車乗車中の死者
	910 (-5)		8,493 (-389)			38 (-11)	非着用死者
						17 (-2)	着用していれば助かったと思われる人
						7 (-12)	

※( )内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

## ●平成17年 階上町交通事故発生状況●

	10月31日現在	前年同期比増減
発生件数	39	-17
死者	0	±0
傷者数	54	-21
死亡事故ゼロ連続日数 330日		

# 私の歩んだ道

階段は私の第二の故郷

橋本 勇

63

二代目、橋本和吉は酒豪とまではいかなかったが、相当に酒を嗜んだ。しかし乱れることはなかった。

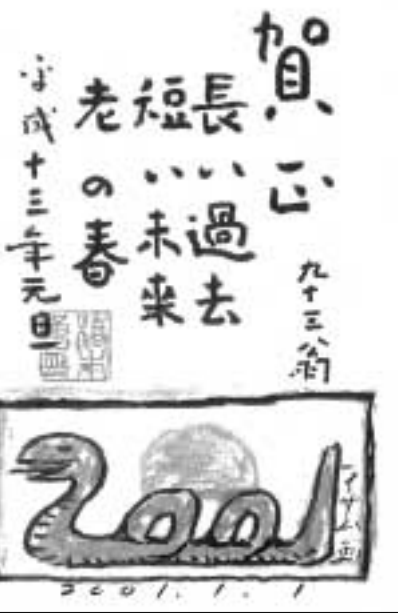
私が東京で勉学中、母から二代目の死亡を知らされた。葬儀に参列できず弔電を打つて叔父の死に弔意を捧げた。六十歳前であったと思われるが、若死にて残念であった。立派な叔父をもって幸せであったと今でも思っている。三代目の橋本和吉は幼名を

弘といった。二代目の二度目の奥様の子として生まれたが、幼くして母に死に別れ三度目の奥様に育てられた。

弘と折、重病の「はしか」にかかって片目を失った。継母に育てられたので、私の母は「弘が可愛そうだ」と、身を案じて咳いているのを覚えていた。私より二つ上で、八戸中学も二年上であった。学校の成績は優秀で、いつも二、三番は下らなかつた。

中学を卒業して国学院大学経済学部を卒業した。二代目死去によって襲名、三代目橋本和吉となる。

性質いたって温厚、思慮深かつた。碁、将棋に強く、長考熟慮するので相手が根負けすることがしばしばあったと聞く。将棋は日本棋院の三段位であった。祖父譲りであったかも知れない。



2001年(平成13年)橋本勇先生93歳のときの年賀状。

日本の敗戦、農地改革によつて多くの農地を失つたが八戸の各地に不動産が残されていた。やはり八戸の財閥であることに変わりがなかつた。終戦後、三日町の店を改造して松和グリルという食堂を開業し、一時繁盛したが、閉店して、三日町から六日町に通り抜けられる自分の土地に松和ビルを建設してミドリ屋に貸した。現在はウオークとなっている。

(文責 正部家 奨)

## ちびっぴギャラリー

幼児・児童の作品



「大きなだいこん」



田代 智大くん  
(6歳)

道仏保育園



「はらぺこあおむし」



二宮 帆南ちゃん  
(6歳)

石鉢保育園

ふふやしの

# 溪辺の花

(199)

有谷 升

## マムシグサ (さといも科)

見るからに毒々しい姿と「まむし」草という名前から、じつに怪しい雰囲気いっぱいの花ではないだろうか。「まむし」は日本各地に分布している有毒の蛇。灰色の身に銭型の黒い斑紋が入っている。マムシグサの花は「仏炎包」(ぶつえんほう)の先が横にすっと伸びていて、蛇が舌を

出しているようなイメージがある。茎に模様があり、それが「まむし」の模様と似ていることからマムシグサの名がついたとか。この花の特徴として、球根が太ると雌になりやせると雄になる性質があるという。アオマムシグサというタイプもある。



毒々しい姿の

## 史記 西物

# はしかみの かたりべ

◇144◇

正部家 奨 / 作・佐藤 明 / 画

## 九戸の乱と道仏城 (八十二)

九戸城の落城後、根城に凱旋した道仏元竜は、道仏城主赤松民部吉時の一子亀田丸に九戸軍の滅亡を報告し、ただちに亀田丸のお供をして道仏城にむかいました。

眠る赤松民部吉時、あさえ御前以下討死した将兵の墓前に九戸軍滅亡を報告すると共に冥福を祈りました。

この情報を聞きつけた正部家氏、鳥屋部氏や工藤左衛門義政(階上連合軍追撃隊長)など側



近の者たちが墓参にやって来ました。

そんなさなか、義政が墓前で突然切腹して果てようとした。——自分だけ生き延びて皆に申訳がない。自分もあの世へ行つて九戸軍滅亡を知らせてやりたい。——と言つて聞きませんでした。

この義政を取り押さえた元竜は、「貴殿が死んだらだれが皆の菩提を弔うのか。生き残つた貴殿が菩提を弔うのが討ち死にした者たちへの何よりの供養となるもの。できるだけ長生きをして皆の霊を供養してやってくれ」と諭しました。

その後この義政は道仏城落城の日を命日として、毎月十五日には不自由な右脚を引きずりながら墓参を欠かしませんでした。また、毎日朝夕には般若心経を読み上げるなど供養に余念がありませんでした。

寛永四年(一六二七)、根城南部家が岩手県の遠野へ国替えとなりましたが、義政は正部家氏よりひまをとつて(主従の縁を解いて)八戸の町で寺子屋を開いて近所の子どもたちに読み書きを教えて暮らしたといひます。

## 各課直通電話番号

課名、グループ名等	直通電話番号
総務課	総務グループ 88-2112
	企画財政グループ 88-2113
町民課	税務グループ 88-2114
	戸籍住民グループ 88-2119
保健福祉課	保健福祉グループ 88-2115
	福祉・国保・介護保険グループ 88-2641
産業建設課	産業振興グループ 88-2116
	土木建設グループ 88-2118
出納室	88-2049
議会事務局	88-2369
教育課	学務 88-2495
	社会教育 88-2698
	体育 88-2764
農業委員会事務局	88-2946
F A X	88-2117

※土曜、日曜、祝日および午後5時以降のご連絡は(代)88-2111へお願いいたします。

## 今月の表紙

11月20日、小舟渡小学校体育館を会場に階上町連合PTA研修会が開催され、会員(父母、教師)約120名が参加しました。

今回の研修は、昔ながらの手作りの遊び道具である「こま」を通し、各世代間の交流を図ることを目的としました。「こま」の作り方などの説明を受けた後は、実際に「こま」を回してその楽しさを体験することになりました。ここでは小舟渡小の児童たちが会員の皆さんの"師匠"になり回し方を指導。

会員の皆さんは童心に帰り、夢中で「こま」を回していました。

最後には師弟対決も行われ、会場には「こま」を「からみ棒(こまを回すための棒)」で叩く音が響き渡っていました。

## 人のうごき

### 世帯数と人口

平成17年12月1日現在(±前月比)

世帯数	5,439世帯 (+ 27)
総人口	15,209人 (+ 33)
男	7,671人 (+ 23)
女	7,538人 (+ 10)

## まちのガイド

期間：12月16日～1月15日

★行事等の問い合わせ【担当課】【施設】へ★

月	日	曜日	行事等(問い合わせ)	場 所	時 間
12	17	土	わんぱく王国(教育課)	ハートフルプラザ・はしかみ	9:30~12:00
	18	日	剣道クラブ(教育課) 【家庭の日】	町民体育館	9:00~12:00
	19	月	生きがい中央大学(教育課)	ハートフルプラザ・はしかみ	10:30~14:30
	20	火	行政相談	ハートフルプラザ・はしかみ	13:00~15:00
			教育相談	役場3階第1会議室	13:00~16:00
	22	木	小中学校第2学期終業式		
	24	土	小中学校冬季休業(～1/14)		
	25	日	剣道クラブ(教育課)	町民体育館	9:00~12:00
	27	火	民俗資料収集館開放日(教育課)	民俗資料収集館	9:00~16:00
			生け花教室	道仏公民館	10:00~12:00
1	8	日	剣道クラブ(教育課)	中央体育館	9:00~12:00
			成人式	ハートフルプラザ・はしかみ	13:30~
	10	火	民俗資料収集館開放日(教育課)	民俗資料収集館	9:00~16:00
			子育てミニ講話	ハートフルプラザ・はしかみ	11:00~11:45
	15	日	剣道クラブ(教育課) 【家庭の日】	町民体育館	9:00~12:00

## 平成17年11月受付分

**お誕生おめでとう**

(父の名・母の名) 地区名

萬 徳	悠 后(貴之・里 絵)	耳ヶ吠西
安 田	隼 翔(友久・サチ子)	耳ヶ吠西
段野下	翔(健一・桂子)	石 鉢
北 原	ゆ ゆ(啓介・智子)	野場中
中野渡	宙 宙(伸也・真由美)	耳ヶ吠東
庭	海利守(俊幸・歩)	道 仏
上 平	美 帆(啓一・愛子)	荒 谷

## 前途を祝福します

(住所又は元の本籍)

(内 城 政 志(田 代)
佐 藤 かおり(青 森 市)
(田 中 宗 光(石 鉢)
佐々木 睦 子(南 部 町)
(玉 川 広 志(追 越)
小 林 恵 美(福 地 村)

## 12月26日は

町・県民税 第4期  
国民健康保険税 第5期  
介護保険料 第5期

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

【問い合わせ】

町民課 税務グループ

☎88-2114

お悔み申し上げます

(年齢・地区名)

野 沢 ウ メ (83・赤保内)
加 藤 貞 子 (72・石 鉢)
阿 部 信 次 (40・耳ヶ吠西)
佐 藤 く に (79・赤保内)
茨 島 潔 (50・野場中)